



平成19年10月9日

各 位

会 社 名 ジーエルサイエンス株式会社
 代 表 者 名 取締役社長 森 憲 司
 (コード番号：7705 東証第二部)
 問 合 せ 先 取締役管理本部長 高橋 良 彰
 (T E L 03-5323-6633)

平成20年3月期中間期(連結・個別)業績予想(売上高)の修正に関するお知らせ

当社の中間期業績につきまして、最近の業績動向を踏まえ、平成19年5月14日付当社「平成19年3月期決算短信」にて公表いたしました平成20年3月期(平成19年4月1日～平成20年3月31日)の中間期業績予想(売上高)を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成20年3月期 中間期連結業績予想(売上高)の修正(平成19年4月1日～平成19年9月30日)
 (単位：百万円)

	売 上 高
前回発表予想(A)	9,951
今回修正予想(B)	8,776
増 減 額 (B-A)	△1,175
増 減 率 (%)	△11.8
(ご参考)	
前期実績(平成18年3月期)	9,212

2. 平成20年3月期 中間期個別業績予想(売上高)の修正(平成19年4月1日～平成19年9月30日)
 (単位：百万円)

	売 上 高
前回発表予想(A)	7,244
今回修正予想(B)	6,302
増 減 額 (B-A)	△941
増 減 率 (%)	△13.0
(ご参考)	
前期実績(平成18年3月期)	6,773

3. 修 正 理 由

修正理由につきましては、個別・連結の順で記載しております。

- (1) 平成20年3月期中間期個別業績予想(売上高)の修正について

自動認識事業は順調な業績で推移したものの、分析機器事業では需要の減退と競争の激化等により装置売上を中心に期初計画を大幅に下回る見込みのため、個別業績の予想を修正いたしました。

(2) 平成20年3月期中間期連結業績予想(売上高)の修正について

当社子会社テクノオート株式会社が生コン製品の低迷もあって期初計画を下回る業績を見込んでおり、当社海外子会社2社も期初計画を若干下回る業績見込みのため、個別業績予想にこれらを総合し連結の業績予想を修正いたしました。

なお、営業利益、経常利益および当期純利益につきましては、現在集計中ですので、明らかになり次第、改めてお知らせいたします。

また、通期業績予想につきましては、現在見直し中であり、今後の経済情勢、市場動向等を検討の上、中間決算発表時(平成19年11月7日予定)に公表させていただきます。

以 上